

コンピュータチェック事例コード

48SJ991049502

コンピュータチェック内容

耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算の算定があり、本加算の算定日と同日の診療開始日となる急性気道感染症等がない場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算は、急性気道感染症、急性中耳炎又は急性副鼻腔炎により受診した基礎疾患のない6歳未満の患者に対して、「J095」から「J115-2」までに掲げる処置を行った場合であって、診察の結果、抗菌薬の投与の必要性が認められないため抗菌薬を使用しない者に対して、療養上必要な指導及び当該処置の結果の説明を行い、文書により説明内容を提供した場合に、耳鼻咽喉科を担当する専任の医師が診療を行った初診時に、月1回に限り算定するとされています。

グラフの見方

1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

➤ 全国の査定・返戻割合 95.89%

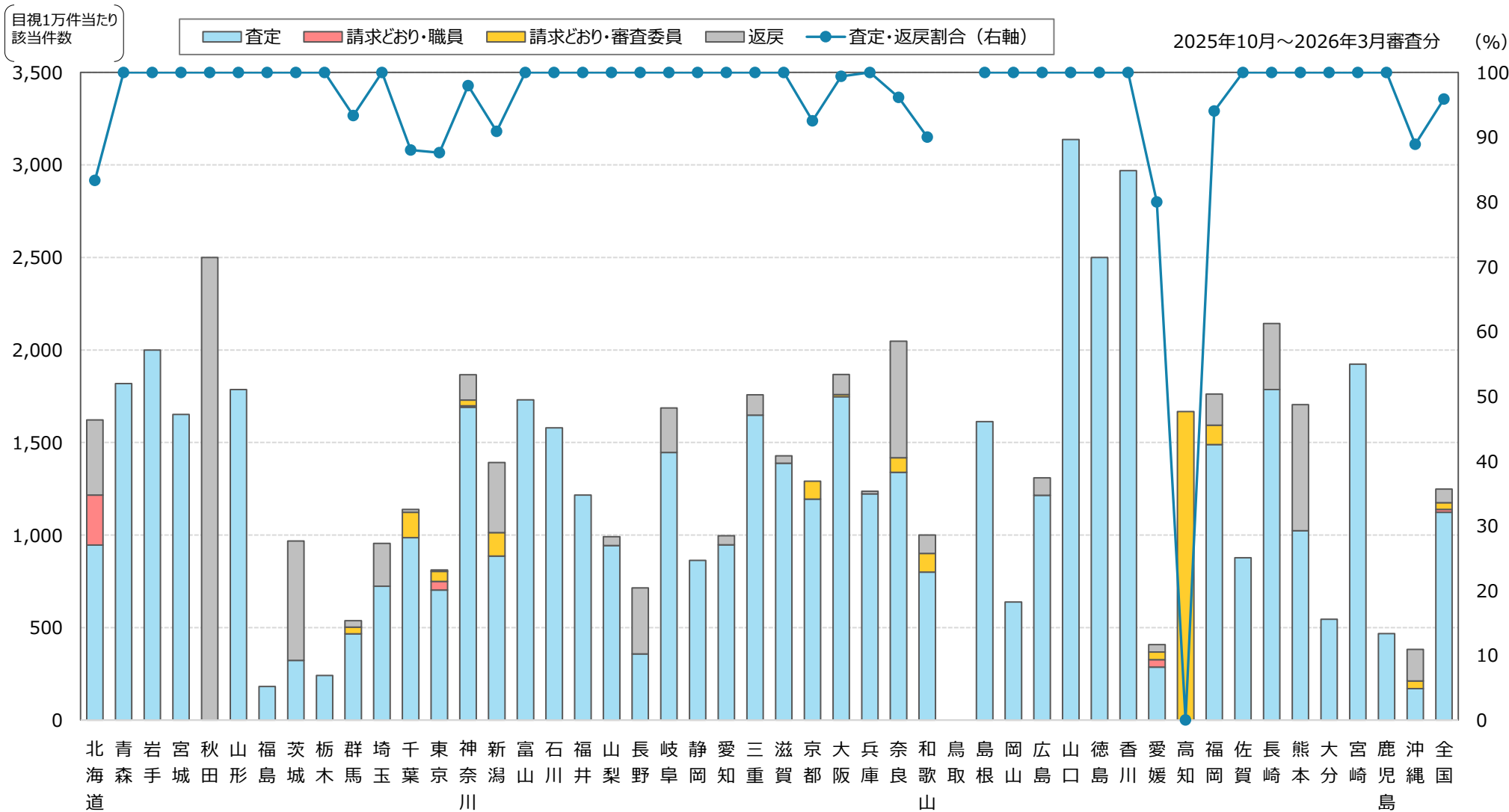
➤ 検証対象都道府県 4

検証観点	都道府県	備考
査定・返戻割合が低い	高知、愛媛、東京、千葉	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	東京、愛媛	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	高知、千葉、東京、愛媛	//

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	2,236件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	2,144件
検証を必要とする審査	請求どおり	92件

コンピュータチェック対象:耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算

医科



該当件数	12	4	1	18	1	5	1	3	2	15	70	75	419	245	11	9	3	9	21	4	14	24	101	16	35	67	656	90	26	10	0	5	16	14	16	6	49	10	3	84	5	6	15	3	20	8	9	2,236
請求どおり件数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	52	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	1	92	

【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数